

2025LPCカップ第23回島根県ミニバスケットボール夏季大会実施要項

1. 主 催 (一財)島根県バスケットボール協会
2. 共 催 LPCグループ
3. 主 管 (一財)島根県バスケットボール協会 U-12部会
4. 後 援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県スポーツ協会 山陰中央新報社
5. 期 日 ファーストラウンド 令和7年5月1日(木)～6月1日(日)の間
セカンドラウンド 令和7年6月28日(土)・6月29日(日)
開場 8:00 競技開始 9:00(予定)
6. 会 場 ファーストラウンド 各地区の指定された会場
セカンドラウンド 県立浜山体育館(カミアリーナ)
7. 参加資格 ・JBAへ登録し、大会への参加意思を示したチーム。
・選手はJBAへ登録し、ファーストラウンドとセカンドラウンドは同一チームで参加すること。
・選手の年齢は、2013年4月2日から2019年4月1日に生まれた者とする。
・ベンチで指揮を執るコーチは、JBA公認コーチE級以上のライセンスを保有していること。なおベンチで指揮を執るコーチは、試合中JBA公認コーチ登録証を首から下げていること。または自分のライセンスが証明できるようにしておくこと。
※ファーストラウンドは、東部、中部、西部、隠岐の各4地区で大会を行い上位チームがセカンドラウンドに出場できる。
※各地区のセカンドラウンドへの出場枠は令和7年3月31日までに登録したチーム数や地域性を考慮し設定する。

・隠岐地区・・・男子/1チーム(登録数3):女子/1チーム(登録数1)
・東部地区・・・男子/6チーム(登録数17):女子/6チーム(登録数18)
・中部地区・・・男子/5チーム(登録数14):女子/7チーム(登録数19)
・西部地区・・・男子/4チーム(登録数11):女子/2チーム(登録数7)

8.競技規則・2025バスケットボール競技規則（Official Basketball Rules2025）による。ただし、ミニバスケットボールにおける適用規則の相違点を採用する。

- ・セカンドラウンドの交流戦では、延長戦は行わない。
 - ・マンツーマン基準規則による。また、指導者ライセンス（ID）を保有したマンツーマンコミッショナーで運営する。
 - ・ユニフォームは、2020 年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会事務局にデザイン等を提出し許可を得ること。各チームは濃色・淡色（白色）の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
- その他、身に着けるものは、競技規則に準ずる。

- ・1チームの大会エントリーは、ヘッドコーチ1名、アシスタントコーチ1名以上2名以内、マネージャー1名以内、プレイヤーは8名以上15名以内の計19名以内とする。（ヘッドコーチ、アシスタントコーチは小学生不可）
- ・登録競技者が10人以上のチームは10人未満で大会にエントリーすることはできない。また、登録競技者数が大会エントリー数の上限に満たない人数のプレイヤーで大会にエントリーすることはできない。この場合、第3クォーターまでに10人以上のプレイヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない。
- ・登録者数が8人以上10人未満のチームは、全ての登録者をエントリーすることで、大会にエントリーすることができる。この場合、第3クォーターまでに全てのプレイヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない。
- ・やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレイヤーも交代して出場したプレイヤーもその1クォーターを出場したものとみなされる。
- ・プレイヤーは第3クォーターまでに続けて3クォーター出場してはならない。この条件を満たすためにコート上のプレイヤーを4人以下としてゲームをすることは認めない。

9.競技方法 ・ファーストラウンドはトーナメント戦を基本とする。ただし、各地区の参加チーム数を考慮した競技方法を実施する。

※ファーストラウンドの各地区の責任者は、事前に各地区の大会要項、注意事項等を（一財）島根県バスケットボール協会 U-12 部会に提出し承認を得ること。

- ・セカンドラウンドはトーナメント戦とする。

- 10.参加料等
- ・ファーストラウンドに出場するチームは、令和7年4月25日（金）までにチームJBAより参加申し込みと併せ、エントリー料 10,000 円の支払いを完了すること。
 - ・セカンドラウンドに出場するチームは、令和7年6月4日（水）までにチームJBAより参加申し込みと併せ、参加料 15,000 円の支払いを完了すること。
- 11.その他
- ・試合に関わる全ての関係者が「クリーンバスケット・クリーンザゲーム」～暴力暴言根絶～の実現に向けて、努力すること。
 - ・参加にあたり、事務局より送付の関係文書を確認のうえ、当日の運営等、大会本部の指示を守ること。
 - ・参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。
 - ・TOには必ずチームの指導者もしくは、ルールを理解している者がついて指導すること。（TOの割り当ては、後日配信する）
 - ・提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため、大会プログラムやインターネット等での配信などに使用する他、大会報道を目的として、報道機関に提供することを承諾したこととみなす。
 - ・貴重品の管理は、責任を負わない。個人の責任として管理すること。